

River Information

入間川流域 緊急治水対策プロジェクト

かわらばん

2021年12月号



“河道掘削”について知ろう



入間川流域緊急治水対策プロジェクトが進めること

現状（施工前）

直轄ダム、遊水地なし
主に河道で洪水を処理

関東管内で決壊が
生じた河川の共通点



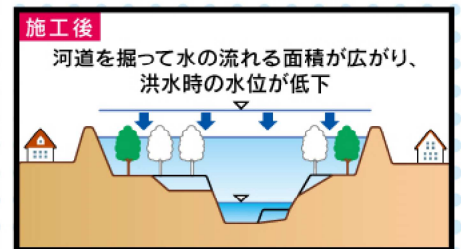
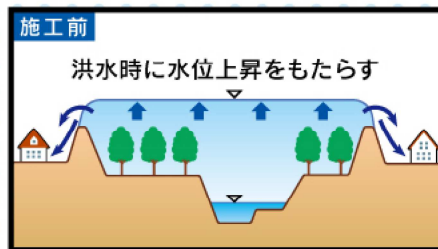
今後（施工後）

河道の流下能力の向上、遊水・貯留機能の確保・向上、
土地利用・住まい方の工夫を組み合わせ対応



河道掘削・樹木伐採

河川を流れやすくし洪水時の川の水位を低くします。
掘った土は盛土に活用します。



入間川釘無地区

施工前



施工後



越辺川紺屋地区

施工前



施工後



知ってた？「川の右岸と左岸」

河川を上流から下流に向かって眺めた時の
右側を右岸、左側を左岸といいます。



川の最新事情「これからは流域治水」



【流域治水】は **気候変動により激甚化・頻発化する水害**に対して、**河川の流域の**
あらゆる関係者が協働して**対策**を行うという考え方です。
3つの大きな柱を基に対策を行っていきます。

3本柱

- ① 氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策
堤防整備・強化、遊水地整備、ため池・利水ダム等の活用等
- ② 被害対象を減少させるための対策
リスクが低い地域への移転等
- ③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
学校施設の浸水対策、排水機場の整備、マイ・タイムラインの作成等



荒川水系においても、プロジェクトを立ち上げて取組みを進めています。

荒川水系流域治水プロジェクトについてはこちら

